

数学

大阪公立大学 [文系] (前期)

<全体分析>

試験時間	90分	解答問題数	4題
------	-----	-------	----

解答形式
記述式

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加)
難易 (易化・やや易化・**変化なし**・やや難化・難化)
(昨年も難しく、文系数学としてはやや難しい)

出題の特徴や昨年との変更点

4題とも完答するのが困難である。

その他トピックス

図形と方程式が2題出題され、文系では頻出の積分法が出題されていなかった。

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
第1問	確率	数学A	赤玉が n 回、白玉が m 回出る確率。	標準
第2問	数列 整数	数学B 数学A	数列 $\{a_n\}$ が奇数列、数列 $\{b_n\}$ が整数列であることの証明。	標準
第3問	図形と方程式	数学II	ある点を線対称と原点对称を繰り返し行っていく問題。角度に注目して考えるとよい。	やや難
第4問	図形と方程式 2次関数	数学II 数学I	放物線 $y=x^2$ 上の点と線分上の点との距離の最小値。	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

今年は昨年出題されていた標準的な問題は1題もなく、どの問題も分析力、思考力を必要とするもので手ごわかった。今年のような問題が解けるようになるには、まず、入試でよく出題される問題を完璧に解けるようにすること。その後、応用的な問題を演習するようにしよう。